平成22年度

豊川市の予算の姿

福祉と文化、
そしてスポーツの盛んなまちづくり

「福祉と文化、そしてスポーツの盛んなまちづくり」を目指した予算

一般会計は3．6％増　524億5千万円

1　組織機構改革の実施・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・Ｐ　1

2　あんしん歩行環境整備事業の実施・・・・・・・・・・・・Ｐ　2

3　防犯ボランティア団体活動支援事業の実施・・・・・Ｐ　3

4　デジタル同報系防災行政無線整備事業の実施・・Ｐ　4

5　住宅用太陽光発電システム設置費補助の実施・・Ｐ　5

6　小型蒸気式発電機設置工事の実施・・・・・・・・・・・Ｐ　6

7　新市民病院の建設事業の推進・・・・・・・・・・・・・・・Ｐ　7

8　民間保育所建設費補助の実施・・・・・・・・・・・・・・・Ｐ　8

9　公共交通機関等利用促進事業の推進・・・・・・・・・Ｐ　9

10　施設案内標識整備事業の実施・・・・・・・・・・・・・・Ｐ１０

11　手取山公園（仮称）整備事業の実施・・・・・・・・・Ｐ１１

12　心理教育相談事業の拡充・・・・・・・・・・・・・・・・・Ｐ１２

13　新・豊川市の文化財展（仮称）の開催・・・・・・・・Ｐ１３

14　陸上競技場改修事業の実施・・・・・・・・・・・・・・・・Ｐ１４

15　農業担い手育成総合支援協議会への負担金・・・Ｐ１５

16　企業向けワンストップサービスの推進・・・・・・・・・Ｐ１６

17　プレミアム付商品券発行事業費補助の実施・・・・Ｐ１７

18　消費生活センターの設立・・・・・・・・・・・・・・・・・・Ｐ１８

19　無錫市新区友好都市交流事業の推進・・・・・・・・Ｐ１９

20　定住外国人の子どもの就学支援事業の実施・・・Ｐ１９

21　地域活性化事業支援補助の実施・・・・・・・・・・・・Ｐ２０

22　男女共同参画基本計画の策定・・・・・・・・・・・・・・Ｐ２１

23　地域ポータルサイト運営の開始・・・・・・・・・・・・・Ｐ２２

資料１　地震防災対策に８億1千万円・・・・・・・・・・・・Ｐ２３

資料２　防犯対策に５千８百万円・・・・・・・・・・・・・・・Ｐ２６

資料３　子育て支援に６１億２千８百万円・・・・・・・・・Ｐ２７

組織機構改革

平成22年4月1日から、市長マニフェストなどに基づく市の施策の推進、小坂井町との合併とそれに伴う豊川宝飯衛生組合の解散への対応などにより、次のとおり組織機構改革を実施します。

・「企業立地推進部」、「市民部」の新設及びこれに伴う部の再編並びに「生活活性部」を「経済環境部」とする名称変更

平成２１年度		平成２２年度	
企画部	秘書課	企画部	秘書課
	人事課		人事課
	企画課 ①へ		企画政策課 ①
	企業立地推進課 ②へ		
	情報システム課		情報システム課
	文化振興課 ⑤へ		
	国際課 ⑥へ		
		企業立地推進部	企業立地推進課 ②
健康福祉部	福祉課	健康福祉部	福祉課
	子ども課		子ども課
	介護高齢課		介護高齢課
	市民課 ③へ		
	保険年金課		保険年金課
	保健センター		保健センター
		市民部	市民課 ③
			生活活性課 } ④
			地域安心課
			文化振興課 ⑤
			国際課 ⑥
生活活性部	農務課	経済環境部	農務課
	商工観光課		商工観光課
	環境対策課 ⑦⑧へ		環境課 ⑦
	生活活性課 ④へ		
			清掃事業課 ⑧
豊川宝飯衛生組合	業務課 ⑦⑧へ	※合併に伴い解散	

※部の再編によらない課や係に関する改正については省略しています。

担当課：行政課　　TEL：0533-89-2123

組織機構改革

平成22年4月1日から、市長マニフェストなどに基づく市の施策の推進、小坂井町との合併とそれに伴う豊川宝飯衛生組合の解散への対応などにより、次のとおり組織機構改革を実施します。

・「企業立地推進部」、「市民部」の新設及びこれに伴う部の再編並びに「生活活性部」を「経済環境部」とする名称変更

平成２１年度		平成２２年度	
企画部	秘書課	企画部	秘書課
	人事課		人事課
	企画課 ①へ		企画政策課 ①
	企業立地推進課 ②へ		
	情報システム課		情報システム課
	文化振興課 ⑤へ		
	国際課 ⑥へ		
		企業立地推進部	企業立地推進課 ②
健康福祉部	福祉課	健康福祉部	福祉課
	子ども課		子ども課
	介護高齢課		介護高齢課
	市民課 ③へ		
	保険年金課		保険年金課
	保健センター		保健センター
		市民部	市民課 ③
			生活活性課 } ④
			地域安心課
			文化振興課 ⑤
			国際課 ⑥
生活活性部	農務課	経済環境部	農務課
	商工観光課		商工観光課
	環境対策課 ⑦⑧へ		環境課 ⑦
	生活活性課 ④へ		
			清掃事業課 ⑧
豊川宝飯衛生組合	業務課 ⑦⑧へ	※合併に伴い解散	

※部の再編によらない課や係に関する改正については省略しています。

担当課：行政課　　TEL：0533-89-2123

あんしん歩行環境整備事業

事業費　3,105　千円

◯歩行者等の安全な通行を確保します。

・ブロックあるいは防護柵によって、車道と歩道との分離のない道路を対象とします。

・学校周辺の通学路において、路肩にカラー舗装を施工します。

・２２年度：中部小学校周辺

・施工例

担当課：維持管理課　TEL：0533-89-2142

※機構改革により道路維持課が担当となります。

防犯ボランティア団体活動支援事業

事業費　　1,290　千円

安全･安心なまちづくりの一環として、地域と連携して自主的に防犯活動を行っている団体を支援します。

【対象】

主に小学校区域を対象として防犯活動を行う１５名以上で構成されたボランティア団体

【補助対象活動】

次の３種類のうち２種類以上

①防犯意識の高揚を図る啓発活動（例：防犯教室、啓発チラシの発行）

②防犯巡回活動（例：防犯パトロール、学童の登下校見守り）

③防犯を目的とした環境の整備活動（例：危険箇所点検、落書き消し活動）

【補助率】　補助対象活動経費の５分の４

【補助金額】

上限３万円（新規設立の団体は初年度につき６万円）

みんなで守る地域の安全

担当課：生活活性課　　TEL：0533-89-2149

※機構改革により地域安心課が担当となります。

デジタル同報系防災行政無線整備事業

事業費　670,000　千円

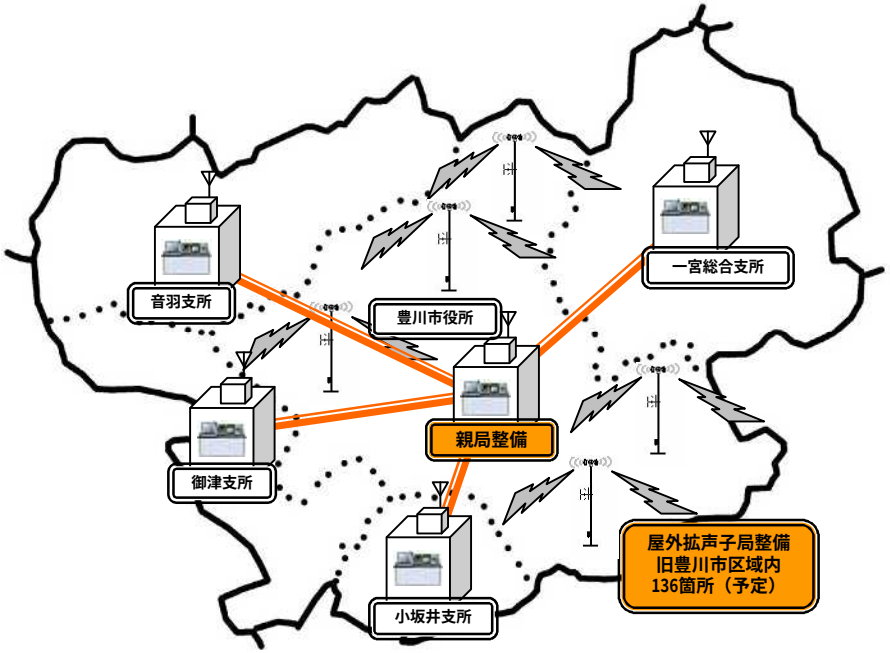
◆ 災害時に、市民に対して避難勧告などの防災情報を一斉伝達することは、被害の軽減、安全確保に非常に有効です。

旧町区域については、合併前に同報系防災行政無線が整備されていますが、旧豊川市区域については未整備のため、市役所に親局を整備し、旧豊川市区域に136基の屋外拡声子局を整備、4つの旧町区域でそれぞれ運用している同報系防災行政無線を市役所に整備する親局と接続します。

それらの整備により、市民に対する防災情報の一斉伝達が可能となり、災害時の対応が迅速に実施できるようになります。

また、弾道ミサイル発射情報などの有事関連情報や、気象庁からの津波警報など対処に時間的余裕のない事態に関する緊急情報を、通信衛星を利用して瞬時に伝達することができる全国瞬時警報システム(Ｊ－ＡＬＥＲＴ)と接続します。

◆デジタル同報系防災行政無線整備概要図（イメージ）



◆設備概要

設　備　名	設 置 場 所
親局･･･操作卓･無線送受信装置･地図表示板など	市役所本庁舎
屋外拡声子局･･･屋外拡声式受信装置･スピーカなど	旧豊川市区域内１３６箇所（予定）

◆事業完了予定　平成２３年３月

担当課：防災対策課　ＴＥＬ：0533-89-2194

住宅用太陽光発電システム設置費補助事業

事業費　　8,000　千円

地球温暖化防止対策の一環として、市民のクリーンエネルギー利用を積極的に支援するため、住宅用太陽光発電システムを設置する方に費用の一部を助成します。

補助金額　：　1kWあたり2万円（上限8万円）

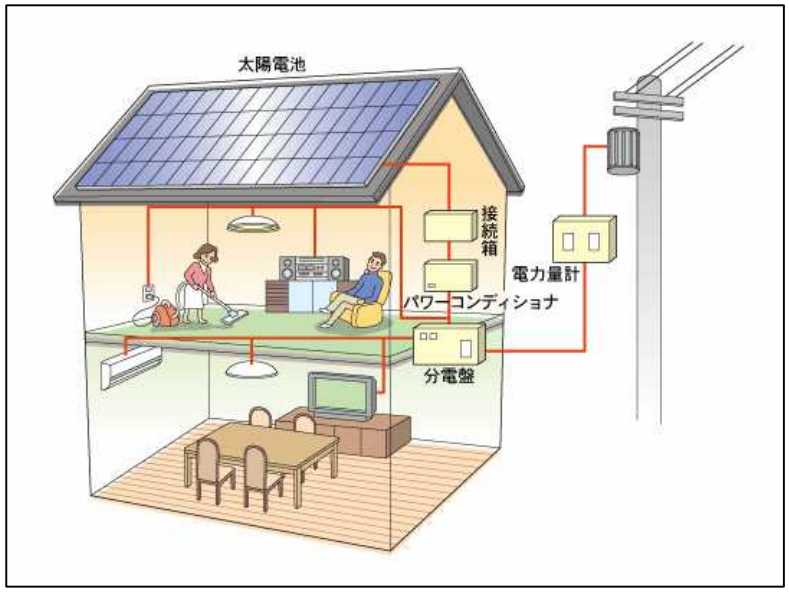
対象施設　：

・太陽電池の最大出力が10kW未満のもの

・電力会社と電力供給契約を締結しているもの

・未使用品であるもの

募集開始日　：　平成22年4月1日より受付開始予定



太陽光発電システムの定格出力1kWあたり、年間約1,000kWhの電力を発電します。（地域や設置の方位、傾斜角によって異なります。）

担当課：環境対策課　　TEL：0533－89－2141

※機構改革により環境課が担当となります。

清掃工場Ａ棟
小型蒸気式発電機設置工事

事業費　　49,000　千円

●小型蒸気式発電機を設置し、余剰蒸気で発電します

清掃工場には、焼却炉（A棟、平成4年竣工）と溶融炉（B棟、平成15年竣工）の異なる方式の炉が稼働し、ごみ処理で発生した蒸気を有効利用しています。今回は、発電機が設置されていないA棟焼却炉に最新式の小型蒸気式発電機を設置し、CO_2と電力コストをさらに削減します。

●スクリュー式小型蒸気式発電機（出力132kW）　一式設置

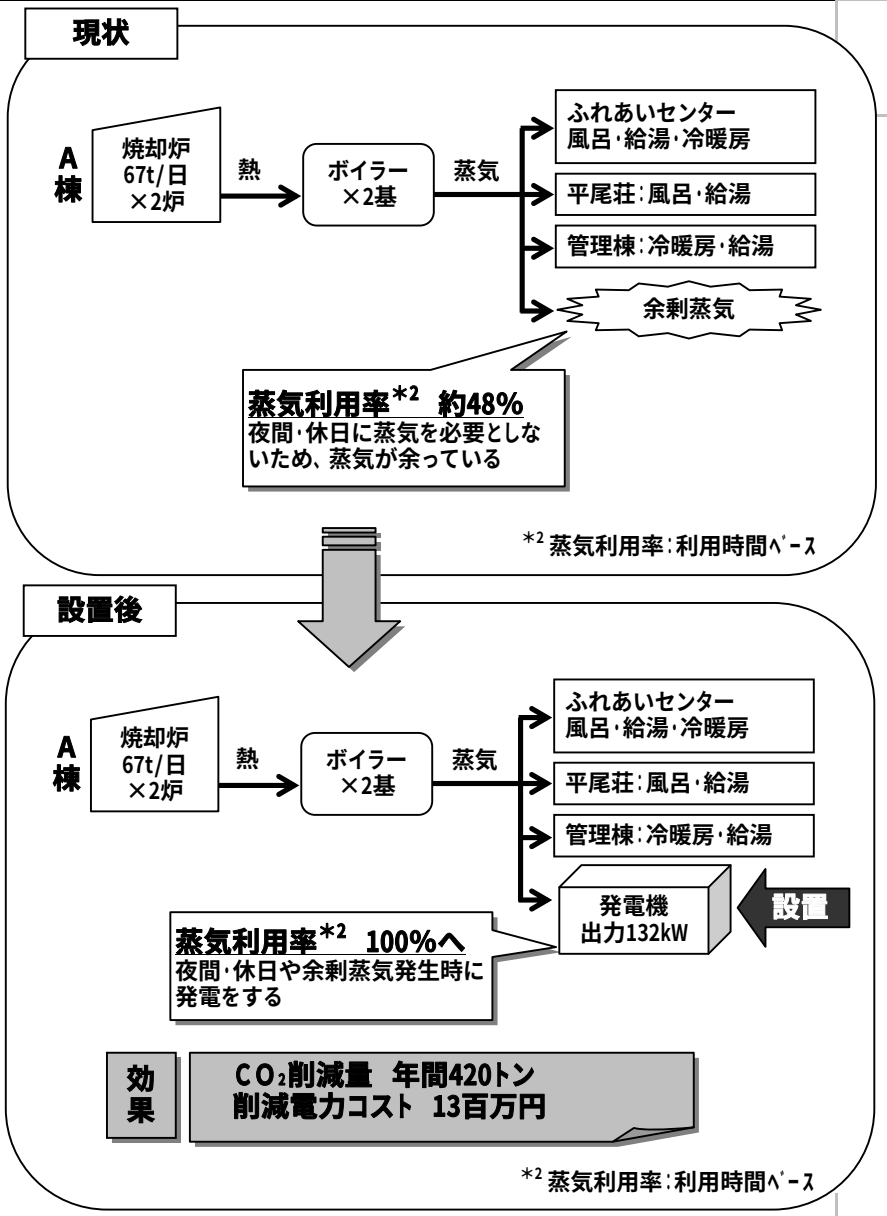
【効果】

CO_2削減量　年間420トン（清掃工場排出量15%削減[*1]）

削減電力コスト　13百万円（設備投資回収約3．8年）

本事業は、NEDO（（独）新エネルギー・産業技術総合開発機構）のエネルギー使用合理化事業支援事業の補助金（補助率1/3以内）を受けて実施する予定です。

[*1] 清掃工場電気由来のCO_2排出量において



担当課：環境対策課　　TEL：0533－87－4010

※機構改革により清掃事業課が担当となります。

新市民病院の建設事業

◆ 新市民病院の建設事業の推進

・ 施設配置及び施設規模等を決定するための基本設計に引き続き、平成２２年度は建築工事発注に必要な図面、設計図書などを作成するための実施設計を行います。

この実施設計では、内装の仕様や照明器具の位置など、より詳細な図面を作成するための検討を行うとともに、建築工事費の削減や工期の短縮などについても具体的な検討を行ってまいります。

【新病院の概要（基本構想時）】

・敷地面積　　約４２，０００㎡

・建物面積　　約４４，０００㎡

・駐車台数　　平面及び立体駐車場と合わせ
　　１，０６０台以上を確保

【今後の予定】

平成２２年度　実施設計

平成２３年度　１０月までに着工

平成２５年度　完成・開院

担当課：病院建設室　　TEL：0533-86-1111

民間保育所建設費補助事業

事業費　　288,931　千円

老朽化した保育園の改築や、待機児童を解消するための保育園の新規整備に要する費用の補助を実施します。

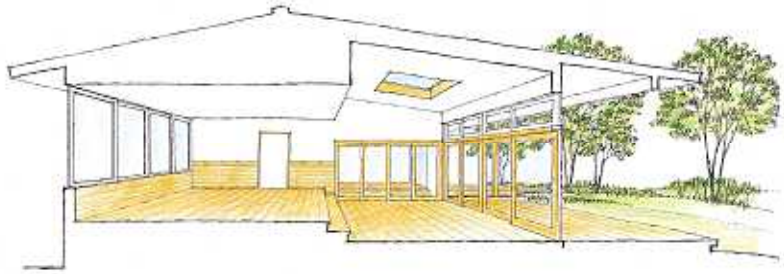
・豊川保育園改築

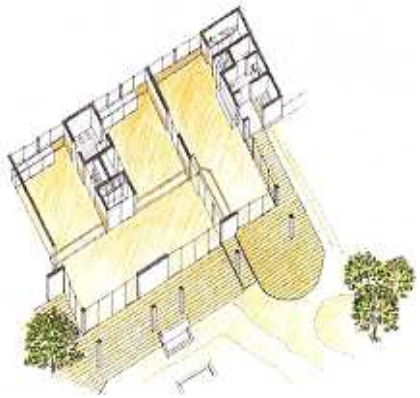
昭和41年に建設された園舎を取り壊し、新たな園舎を建設します。新たな園舎において、一時預かり事業を行う計画があるため、専用の部屋を設けます。

・恵の実保育園（仮称）新築

待機児童解消のため、3歳未満児の受入を中心とした保育園を整備します。

平成23年4月、市田町地内に開園予定。





・概要

	豊川保育園	恵の実保育園
構造	鉄骨造り　2階建	木造　平屋建
延べ床面積	1，191．5㎡	455．98㎡
定員	170名	60名
事業費	196，710千円	92，221千円

担当課：　子ども課　　TEL：　0533-89-2133

公共交通機関等利用促進事業

事業費　　10,201　千円

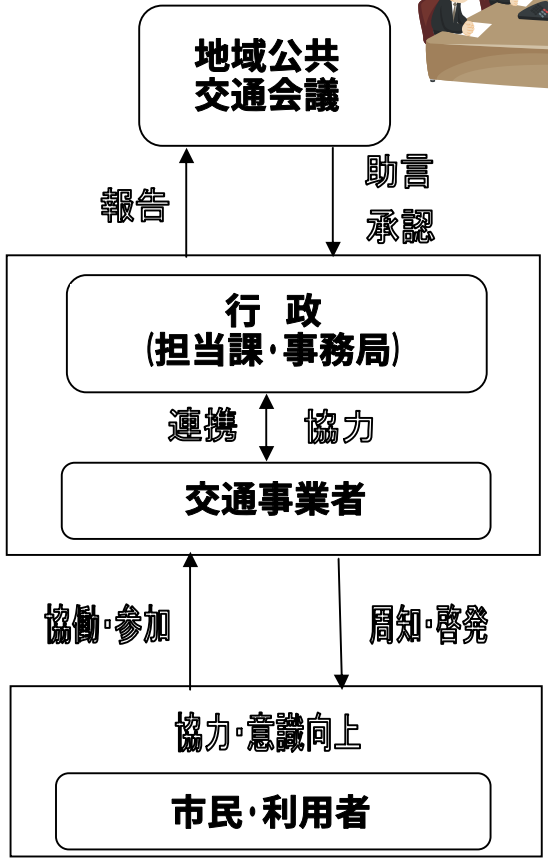
合併による新市一体化の醸成と、公共交通の利便性の向上を図るため、市域全体で公共交通施策を検討します。

豊川市地域公共交通会議

・市域全体が一体となる公共交通ネットワークの検討
・移動ニーズや需要にあった交通システムの検討
・公共交通の利用促進施策の検討

平成２２年度　　公共交通基本計画策定
平成２３年度　　実証実験運行の開始（3年間）

みんなで作る公共交通



担当課：商工観光課　　TEL：0533-89-2140

※機構改革により地域安心課が担当となります。

施設案内標識整備事業

事業費　　5,000　千円

○市民あるいは来訪者にとって、街を利用しやすくなるよう施設案内標識を設置します。

・公共施設や文化財のある場所などを案内および誘導するため設置します。

・２２年度：地区市民館　４箇所（予定）

・設置例

担当課：維持管理課　　ＴＥＬ：0533-89-2142

※機構改革により道路維持課が担当となります。

手取山公園（仮称）整備事業

事業費　　22,111　千円

【手取山公園（仮称）概要】
- 位　　置　　豊川市上長山町外１町地内
- 全体計画面積　　約７ha（整備面積約４ha）
- 全体事業費　　約２６９百万円
- 事 業 期 間　　平成１８年度～平成２２年度

◆ 地域住民の中心的な施設として多様なレクリエーション活動、健康増進の場に対応します。

◆ 自然と共生する都市の実現を図ります。

◆ 隣接施設との連携による観光振興の拠点となります。

計画平面図

担当課：都市計画課　　TEL：0533-89-2147

※機構改革により公園緑地課が担当となります。

心理教育相談事業

事業費　15,371　千円

☆　心理教育相談室『ゆずりは』を増設します。

- 本室（勤労福祉会館）、音羽分室（音羽庁舎）に加え、小坂井分室（小坂井庁舎）を開設します。
- 専門家による「心の相談室」として、臨床心理士が相談にあたります。
- 市内在住の小中学生、保護者、学校関係者を対象に、不登校、発達の悩み、いじめ、問題行動等について相談を受けます。

相談員	臨床心理士5名
相談場所	勤労福祉会館1階『ゆずりは本室』 音羽庁舎4階『ゆずりは音羽分室』 小坂井庁舎2階『ゆずりは小坂井分室』
相談日	毎週　月～金曜日 午後1時30分～午後5時30分
相談対象者	市内在住の小中学生、保護者、学校関係者
申し込み	学校教育課　電話88－8033

☆　相談は予約制です。相談の費用は無料です。

年々増加する相談希望にきめ細やかに対応します。

『ゆずりは』という植物

名前の由来となった詩

ゆずりは　河合酔茗

こどもたちよ、これはゆずりはの木です。このゆずりはは、新しい葉ができると入れ代わって古い葉が落ちてしまうのです。
こんなに厚い葉でも
こんなに大きい葉でも
新しい葉ができると無造作に落ちる、
新しい葉にいのちを譲って。
こどもたちよ、おまえたちは何をほしがらないでもすべてのものがおまえたちにゆずられるものです。太陽のまわるかぎりゆずられるものは絶えません。
輝ける大都会もそっくりおまえたちが
譲り受けるものです、読みきれないほど
どの書物も。みんなおまえたちの手に
受け取るのです、幸福なるこどもたち
よ、おまえたちの手はまだ小さいけれ
ど。
世のおとうさんおかあさんたちは何一
つ持っていかない。みんなおまえたち
に譲っていくために、いのちのあるも
のを一生懸命に
造っています。
今おまえたちは気がつかないけれど
とりでにいのちは伸びる。鳥のように
歌い花のように笑っている間に気がつ
いてきます。
そしたらこどもたちよ、もう一度ゆず
りはの木の下に立ってゆずりはを見る
時がくるでしょう。

担当課：学校教育課　　TEL：0533－88－8033

新・豊川市の文化財展（仮称）

事業費　　2,931　千円

旧宝飯郡4町との合併により、豊川市内の指定文化財は大幅に増えました。こうした指定文化財は、貴重な歴史的･文化的財産として大切に守り伝えられてきたものです。

この展覧会は、現在まで展示する機会の少なかった新市の指定文化財を一堂に展示し、郷土の歴史を知る機会を提供するために企画するものです。

◆会　　期：平成22年9月25日（土）～11月7日（日）
※毎週月曜日休館。ただし、10/11(月･祝)は開館。

◆会　　場：桜ヶ丘ミュージアム1階　常設展示室、
特別展示室

◆観覧時間：午前9時～午後5時

◆観　覧　料：無料

◆主な展示資料

国指定重要文化財
「絹本著色王宮曼荼羅図（けんぽんちゃくしょくおうきゅうまんだらず）」（大恩寺蔵）
この画幅は、松平親忠が寄進したものとされる。右下方に皇慶元年（1312）という元の年号があるが、元の年号を借用した朝鮮高麗朝の仏画といわれる。

国指定重要文化財
「大般若経（だいはんにゃきょう）」（菟足神社蔵）
現存するのは585巻で、平安時代に作られたとされる。奥書によれば藤原宗成の立願によって、安元2年(1176)3月から治承3年(1179)8月にわたって書写されたものである。

愛知県指定文化財
「木造宗鼎仲易肖像(もくぞうしゅうていちゅうえきしょうぞう)」（龍源寺蔵）
龍源寺開山宗鼎仲易禅師の肖像。室町時代後期の作とされるこの像からは、写実的な容姿、衣文の深い襞などに表現力の豊かさが感じられる。

担当課：文化振興課　　TEL：0533-85-3775

陸上競技場改修事業

事業費　　73,000　千円

◆ 第3種公認全天候型陸上競技場改修事業の実施

◇ 陸上競技場管理棟改修工事等実施設計に引き続き、平成22年度において、次のとおり改修を行います。

- 昭和53年に建設された管理棟の屋根、外壁、観客席床の改修工事を行います。
- 事務室のエアコンを取り替え、医務室にエアコンを新設します。
- 更衣室を改修し、温水シャワー設備を設置します。
- 障害者用トイレを新設します。
- スタンド観客席ベンチの取替を行います。
- 電気設備の改修を行います。
- 器具庫を新設します。

【管理棟概要】
- 延床面積　968．69㎡
  （1階　518．77㎡、2階　449．92㎡）
- 収容人員　管理棟スタンド　720人
  芝生スタンド　10，000人
- 事 業 費　73，000千円
- 工　　期　平成23年3月竣工（予定）

【今後の予定】
平成23年度　トラック及びフィールドを第3種公認全天候型陸上競技場へ改修します。
（平成24年3月竣工予定）

担当課：市民体育課　　TEL：0533－88－8036

豊川市農業担い手育成総合支援協議会負担金

事業費　　750　千円

☆現　状

豊川市では、農家の高齢化、後継者の不足、また、農産物の価格低迷などにより、農家をやめてしまう人や耕作ができなくなってしまう人が増えています。このため、耕作放棄地の増加や農家数が減少しています。

そこで、この様な状況を踏まえ、農業を担う人材の育成･発掘や安定した収入の実現を目的として、関係団体が協力して「豊川市農業担い手育成総合支援協議会」を設立しました。この協議会が実施する事業に対し負担金を交付し、豊川市の農業の発展を目指します。

☆主な実施事業

平成22年度

◆農業塾の開講

･農業を担う人材の発掘を行います（中級編）。

･農業の大切さ、楽しさの啓発を図ります（初級編）。

◆認定農業者の育成･支援

･認定制度の普及･啓発を行い認定者の増加に努めます。

◆農産物のブランド化や農商工連携の推進

･ブランド化を研究し、安定した収入を目指します。

･新たな販路開拓を研究し、安定した流通を確保します。

参　考

平成21年度：農業塾入門編を開講しています。

（定員25名に対し58名の申込みがありました）

～豊川市農業担い手育成総合支援協議会～

設　立：平成21年9月30日

承　認：平成21年12月10日（愛知県知事）

協議会メンバー

･愛知県（東三河農林水産事務所）

･豊川市（農務課）　･ひまわり農業協同組合

･東三温室園芸農業協同組合

･農業委員会　･土地改良区

平成21年度
農業塾開催風景

農業塾が一つのきっかけとなり、受講生の中から新たに２人の方が農家資格を得る準備を進めています。
今後も多くの農業者が誕生できる支援体制の充実を整え、活力ある地域農業の振興を図ります。

担当課：農務課　　TEL：0533-89-2138

企業向けワンストップサービスを推進します

事業費　56,733　千円

一昨年のリーマンショック以来、世界経済は同時不況に陥り、わが国経済の展望も、物価が下落傾向にあるにもかかわらず、需要が伸びてこないデフレ傾向は続くと考えられ、二番底の可能性も言われております。一方、一部の企業からは減産対応や大幅なコスト削減で厳しい事業環境のなか、低コスト化の技術や成長分野に人や資金を集中させ、反転攻勢の動きも見えてきました。こうした経済の重要な分岐点を迎える今こそ、企業立地の土地を耕し、種をまく準備期間ととらえ、企業ニーズの現状や設備投資の可能性など企業情報の収集に務め、将来の需要に応えることのできるように備えておくことが重要であると考えています。

そこで、本市は今回企業立地推進部を新設し、企業立地を強力に推進していく体制を整えるとともに、具体的な企業立地行動指針を定め、時代の変化に即応し、企業立地に効果的な施策の計画的な実施によって、早期にまた有利に企業立地を推進していきます。

■企業立地アクションプラン策定

工業用地開発に関するマニフェスト工程計画に基づき、雇用の確保と財政基盤強化に向け、合併後の新市の特色を活かしながら均衡のとれた発展をめざすため、土地利用の可能性と企業ニーズを検討し、新たな工場用地選定と企業誘致の行動指針を策定します。

■御津１区現地説明会開催

平成２１年に新規分譲開始した御津１区工業用地に早期企業立地を図るため、現地において、工業用地の状況や名豊道路や三河港などの産業インフラの整備状況に関する説明会を行います。

■地区計画策定

大木地区の工業用地開発に係る、市街地調整区域内での地区計画を策定します。

担当課：企業立地推進課　　ＴＥＬ：0533-89-2287

プレミアム付商品券発行事業費補助

事業費　　18,000　　千円

プレミアム付商品券の第2弾販売事業に補助します。

今年度、豊川商工会議所が市内3商工会の協力を得て実施した「おいでん豊川　プレミアム商品券」の販売事業は、地元消費の拡大に成果がありました。

小坂井町との合併に伴う、新市の地域経済の活性化を図るため、平成22年度に豊川商工会議所が、市内4商工会との連携を強化して実施する「プレミアム付商品券」の第2弾販売事業に対して、補助を行います。

平成21年度実施時ポスター

担当課：商工観光課　　TEL：0533-89-2140

消費生活センター事業費

事業費　13,316　千円

開設時期

平成22年7月1日(木)

業務内容

① 消費者事故や悪質商法、契約トラブルなどの相談を受付けます。

② 悪質商法被害防止や消費者教育の出前講座を行います。

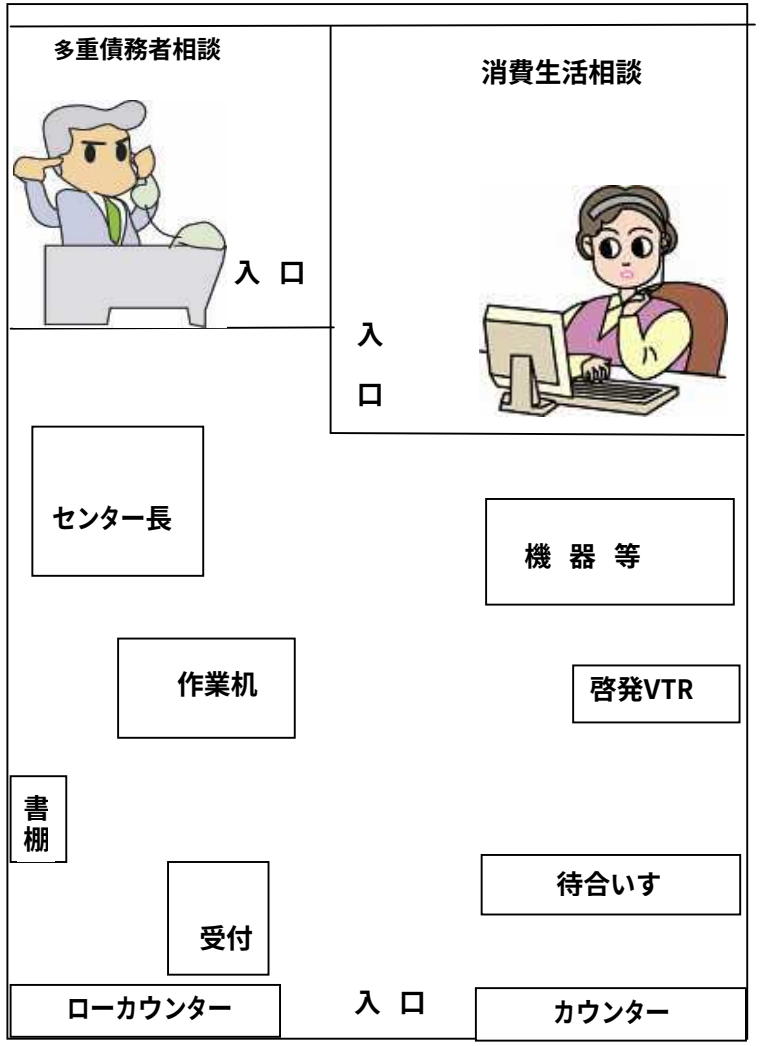
③ 多重債務相談の対応をします。

受付時間

○消費生活相談　月曜日～金曜日
午前9時～正午、午後1時～4時

○多重債務者相談　毎月第1火曜日
午前9時～正午

消費生活センター　市役所北庁舎4階



担当課：商工観光課　TEL：0533-89-2119

無錫市新区友好都市交流事業

事業費　9,625　千円

平成21年4月15日に友好都市提携をした無錫市新区と交流事業を推進します。今年度は提携を記念してモニュメントを贈るとともに、友好交流団を派遣し、モニュメントの除幕式に参加します。また、次年度以降の交流プログラムを協議し、友好都市交流の発展に努めます。

定住外国人の子どもの就学支援事業

事業費　10,055　千円

不就学･自宅待機となっている、あるいは在学しているが言語の問題により学習の支援を必要とする外国籍の児童･生徒に対し、学習する場を設け、日本語指導や教科指導を行い公立学校へ円滑に転入出来るようにします。

会場は市の中心部である諏訪のプリオビル5F催事場とし、市内全域を対象とするため、通学が困難な者もいることから必要に応じて送迎サービスを行い、通学上の安全や保護者の負担にも配慮します。

不就学児童･生徒は3ヵ月間の日本語学習後、市内公立学校への転入をを目標とし、入学後も3ヵ月間は学校の授業内容や宿題の補習を行うことで学習面での不足を補います。在学生に対しては同様に3ヵ月間の補習授業を行います。

担当課：国際課　　TEL：0533-89-2158

地域活性化事業支援補助金

事業費　　1,000　千円

町内会などの地縁組織が、地域の活性化やまちづくりのために単独で、或いは、ボランティアや市民活動団体、学校、企業などと協働して取り組む新たな地域活性化事業について支援します。

補助対象：町内会やコミュニティなど地縁組織

補助率：事業費の5分の3

補助金額：20万円以内（ただし、地縁組織が単独で行う場合は、10万円以内）

みんなで、「輪」になって地域を活性化しよう！

担当課：生活活性課　　TEL：0533-89-2165

男女共同参画基本計画策定事業

事業費　　1,142　千円

豊川市では、「自立と支え合いの男女共同参画社会」を目指し、「とよかわ男女共同参画プラン」に基づき、様々な男女共同参画に関する施策を実施しています。

そのような中、平成21年4月1日に豊川市男女共同参画推進条例を施行し、基本的な考え方などを定めました。

平成22年度は、この条例に基づき、豊川市の男女共同参画施策を進めていくための新たな計画「豊川市男女共同参画基本計画（仮称）」を策定します。

『自立と支え合いの男女共同参画社会』を目指して！

担当課：生活活性課　　TEL：0533-89-2165

地域ポータルサイト運営事業

事業費　　8,000　千円

平成22年4月1日オープンの地域ポータルサイトの運営を委託します。

豊川地域ポータルサイトは、「イベント情報」「観光情報」「お店情報」「子育て情報」「学校情報」「医療情報」など地域に密着した利用者に役に立つ様々な情報を発信するとともに、地域内外の個人や団体が参加するコミュニケーションの場として幅広く活用することで、地域の活性化を図ります。

なお、豊川地域ポータルサイトは、豊川市が構築しましたが、運営を民間業者に委ねるウェブサイトであるため、行政情報だけにとどまらず、豊川地域のさまざまな魅力ある情報の提供が可能となります。

→トップページイメージ

担当課：情報システム課　　TEL：0533-89-2128

資料1　耐震関連事業一覧

（単位：千円）

担当課	事業名	事業内容等	予算額
管財契約課	耐震補強工事	分庁舎耐震補強工事	14,600
建築課	耐震診断ＰＲ活動	診断啓発チラシ印刷	640
建築課	民間木造住宅耐震診断委託	民家225戸（45千円/1件）	10,125
建築課	民間木造住宅耐震改修費補助	民家23戸（600千円/1件）	13,800
建築課	民間非木造住宅耐震診断費補助	一戸建5件（100千円/1件） 一戸建以外2件（1,200千円/1件）	2,900
建築課	民間非木造住宅耐震改修費補助	一戸建1件（600千円/1件） 一戸建以外1件（1,800千円/1件）	2,400
建築課	耐震診断委託	市営住宅集会室（蔵子、赤代、野口、八幡、平尾）	6,395
消防総務課	消防団詰所耐震補強事業	長沢分団詰所耐震補強工事	830
合　　計			51,690

資料1　防災関連事業一覧

（単位：千円）

担当課	事業名	事業内容等	予算額
管財契約課	緊急地震速報サービス利用料	12月分（本庁舎）	45
情報システム課	緊急連絡システム運営費	①市民緊急情報配信システム保守　1,627千円 ②職員情報共有システム保守　3,200千円 ③職員緊急連絡システム保守　2,103千円	6,930
地域振興課	緊急地震速報サービス利用料	10月分（一宮総合支所）	37
音羽支所	緊急地震速報サービス利用料	12月分（音羽支所）	45
御津支所	緊急地震速報サービス利用料	10月分（御津支所）	37
小坂井支所	緊急地震速報サービス利用料	10月分（小坂井支所）	33
子ども課	緊急地震速報サービス利用料	12月分12園（御油、国府、牛久保、下長山、八南、為当、一宮、大和、一宮東部、大木、長沢、赤坂台）、10月分10園（睦美、御油第二、金沢、一宮西部、東上、赤坂、萩、御津西部、御津南部、御津北部）	1,007
子ども課	公立保育所管理運営費	救護用具格納庫　赤坂、萩、御津西部、御津南部	335
子ども課	緊急地震速報受信装置設置費補助	民間保育所が行う緊急地震速報受信装置設置工事に対し費用の一部（3/4）を補助	2,928
介護高齢課	災害時要援護者登録台帳作成事業	登録管理システム保守委託	38
公園緑地課	既設都市公園トイレ改修事業	桜田、代田（2公園）	10,700
公園緑地課	既設都市公園段差解消事業	松下（1公園）	600
建築課	応急危険度判定用資材購入	下げ振り・巻尺・コンパス等	27
防災対策課	防災一般事務費	①デジタル移動系防災行政無線保守点検　5,472千円 ②防災情報提供事業費　756千円 ③東三河地域防災研究協議会負担金　1,371千円 ④愛知県防災行政無線運営協議会負担金　2,958千円	10,557
防災対策課	防災訓練費	倒壊小屋・仮設訓練塔設置委託等	1,104
防災対策課	自主防災会活動推進費	①自主防災会推進員養成講座　42千円 ②自主防災会防災倉庫設置費補助　250千円 ③自主防災会防災訓練推進交付金　1,500千円	1,792
防災対策課	防災啓発関係費	①防災ボランティアコーディネーター養成講座　200千円 ②防災ボランティアコーディネーターフォローアップ研修　100千円 ③防災・ハザードマップ作成費　6,600千円 ④家具転倒防止事業委託料　500千円	7,400

資料1　防災関連事業一覧

（単位：千円）

担当課	事業名	事業内容等	予算額
防災対策課	防災会議委員報酬等	①会議報酬14人×1回 ②防災計画印刷費　風水害編、地震編、資料編各350部	827
防災対策課	防災行政無線整備事業費	①デジタル同報系防災行政無線整備工事（監理委託含）　670,000千円 ②デジタル移動系防災行政無線整備工事（実施設計委託含）　21,400千円	691,400
防災対策課	防災施設等整備事業費	①備蓄用消耗品費　14,700千円 ②緊急地震速報受信装置接続費　4,820千円 ③備蓄用備品購入費　1,575千円	21,095
防災対策課	緊急地震速報サービス利用料	12月分（消防総務課、予防課）	24
庶務課	（小学校） 緊急地震速報サービス利用料	26校分(11校12月分、15校10月分) H20　1校→中部、H21 10校→三蔵子,八南,国府,御油,一宮西部,代田,豊,桜木,東部,豊川、H22 15校→御津南部,牛久保,金屋,桜町,赤坂,一宮東部,長沢,天王,平尾,御津北部,千両,一宮南部,萩,小坂井東,小坂井西	1,037
庶務課	（中学校） 緊急地震速報サービス利用料	10校分(6校12月分、4校10月分) H20 1校→東部、H21 5校→南部,西部,金屋,中部,一宮、H22 4校→代田,音羽,御津,小坂井	412
合　　計			758,410

資料2　防犯対策関連事業一覧

（単位：千円）

担当課	事業名	事業内容等	予算額
人事課	県派遣職員負担金	現職警察官派遣　1名	10,581
地域安心課	防犯ボランティア養成講座	一般市民向け　2回	50
地域安心課	防犯啓発パトロール事業	豊川市全域 1小学校区当り　30回	5,109
地域安心課	ネットランチャー購入	2小学校、1中学校、5児童クラブ、3保育園及び3幼稚園の計14箇所に新たに設置 （使用期限　4年）	331
地域安心課	負担金、補助及び交付金	①防犯灯電気料金補助　11,828千円 ②防犯灯設置費補助　4,114千円（国費1,954千円充当） ③豊川防犯協会連合会補助　2,470千円 ④校区安全なまちづくり推進連絡協議会補助　1,625千円	20,037
地域安心課	交通安全啓発高齢者世帯訪問事業（緊急雇用）	高齢者世帯を訪問し、交通安全と防犯対策のチラシの手渡して説明し、高齢者の交通事故と犯罪被害を抑制	5,770
地域安心課	防犯啓発夜間パトロール事業（緊急雇用）	豊川市全域 午後8時から午後10時　青色回転灯装着車4台	4,952
地域安心課	防犯ボランティア活動支援用資機材給付及び啓発物品等購入	啓発用ポケットティッシュ、新学童携帯ブザー	1,025
地域安心課	防犯ボランティア団体活動支援費補助	防犯啓発事業、防犯巡回活動、防犯環境整備活動のうち2事業以上実施した団体に対し活動費を補助	1,290
庶務課	小学校防犯対策事業費	IPインターカムシステム購入に併せて、緊急連絡放送システムの整備(不審者出現等、緊急事態が発生した場合に非常押しボタンを押し、各教室のIP端末から具体的な情報を拡声、それを聞いた先生は対応)	9,000
合　　計			58,145

資料3　子育て支援に係る事業一覧

（単位：千円）

担当課名	事　業　名	内　容　等	予算額
国際課	乳幼児育児ガイド多言語版作成費	乳幼児を持つ外国住民に、育児について分かりやすく説明したガイドを多言語（ポルトガル、スペイン、中国、英語の4カ国語）で作成・配布する	168
子ども課	児童手当	児童の健全な育成及び資質の向上、小学6年生まで対象 3歳未満：一律1万円　3歳以上：第1子・第2子5千円　第3子以降1万円 子ども手当創設により、平成22年2月、3月分（6月支給）までの給付	263,130
子ども課	児童扶養手当	母子家庭の自立生活支援及び子育て支援 平成22年度より父子家庭への支給開始	550,044
子ども課	遺児の育成をはかる手当	母子家庭の自立生活支援及び子育て支援（市単独事業）	52,647
子ども課	子ども手当	児童の養育に係る経済的負担の軽減を図るとともに、次代の社会を担う児童の健全な育成及び資質の向上に資するために創設(平成22年6月から支給開始予定) 中学校修了までの子ども1人につき月額1万3千円給付	3,675,490
子ども課	家庭児童相談室事業	月・水・木 10:00～18:00　愛護センターと連携	1,697
子ども課	第三子保育料無料化事業	3人以上の児童を養育している世帯の第三子以降の3歳未満児の保育料を無料化する	-
子ども課	保育料等の引き下げ	3歳児の一部と3歳未満児の保育料及び延長保育におけるおやつ代を引き下げ	-
子ども課	保育サービス向上支援事業	保育運営における問題点を把握し、保育サービスの質的向上に結びつけ、また結果を公表することにより、保護者の適切な保育サービスの選択に資する 公立：4園　民間：6園	2,625
子ども課	病後児保育事業	病気の回復期にあり、集団保育が困難な児童を一時的に保育する事業を医療機関に委託	6,790
子ども課	放課後児童健全育成事業（児童クラブ）	小学校低学年児童クラブ全小学校区で実施 ・・・保育協会への委託及び保護者会クラブへの補助	153,615
子ども課	子育て支援短期利用事業	家庭の事情により、一時的に児童（母子含む）を生活援助・養護する	393
子ども課	母子生活支援施設実施事業	家庭の事情により、一時的に母子を生活援助・養護する	8,786
子ども課	自立支援教育訓練給付事業	母子家庭の母等が職業能力開発のための講座の受講費用を給付	66
子ども課	高等職業訓練促進給付事業	母子家庭の母等が自立に有利な資格（看護師・保育士等）を取得するために養成機関で就業する場合一定期間給付金を給付	9,306
子ども課	入学支援修了一時金	高等職業訓練修了時（期間2年以上）に一時金50千円支給	150
子ども課	つどいの広場事業	NPO法人に委託しプリオ5階で主に未就園児を対象とし、子育て育児支援等の事業を実施する	2,739
子ども課	養育支援訪問事業	産褥期に不安を抱える母親等の養育支援をする	1,144
子ども課	要保護児童対策地域協議会事業費	要保護児童対策等を地域で連携し行っていく	185
子ども課	次世代育成支援対策事業費	策定された次世代育成計画が効率よく機能しているかを協議会で確認	89
子ども課	子育て支援センター事業	育児相談、子育てサークルの情報交換 ・プリオ5階　・開設時間10:00～18:00	9,426

資料3　子育て支援に係る事業一覧

（単位：千円）

担当課名	事　業　名	内　容　等	予算額
子ども課	ファミリーサポートセンター事業	子どもを預けたい人と預かりたい人の仲介 ・プリオ5階　・開設時間10:00～18:00	3,908
子ども課	交通児童遊園管理運営費	サクセスアカデミーに指定管理	9,757
子ども課	児童館管理運営費	サクセスアカデミーに指定管理（さくらぎ、うしくぼ、さんぞうご、いちのみや、あかさか、あかね、ひろいし、さわき、こざかい児童館）	64,467
子ども課	私立幼稚園就園奨励費補助	私立幼稚園に子供を通わせる保護者に対して金銭的負担を軽減させるために、保護者の所得金額に応じて補助	82,382
子ども課	子育てサポート事業	2歳児歯科健診時に子育てネットワーカーを活用	232
子ども課	ブックスタート事業	4か月児健診に読み聞かせとブックスタートパック配布	1,946
子ども課	読み聞かせ教室事業	公民館等で読み聞かせ教室を開催 豊川：4地区（御油・八南公民館・国府東・桜町市民館） 小坂井：1地区（生涯学習会館）	60
福祉課	ひまわり園利用者負担金補助事業	ひまわり園を利用する保護者の負担を軽減するための補助	1,104
保険年金課	子ども医療費	通院は小学6年生（市単）に拡大、入院は中学3年生まで	677,613
保険年金課	母子家庭等医療費	母子家庭等医療費対象	112,769
保健センター	予防接種事業費	ＢＣＧ、ポリオ、2・3種混合、日本脳炎、風疹・麻疹 ※インフルエンザ予防接種委託料72,746千円除く	193,464
保健センター	母子保健事業	4か月児健診、1歳6か月児健診、2歳児歯科健診、3歳児健診、妊婦健診（14回）、周産期支援（母子健康手帳交付、個別指導）、子育て教室、育児相談等	236,000
保健センター	こんにちは赤ちゃん事業	生後4か月未満の乳児がいる家庭への全戸訪問	4,000
環境課	生活排水対策推進事業費	学習会用実験資料（パックテスト、ビーカー等）を小学校へ配布し、水の汚れを調べる	80
環境課	夏休み子ども環境学習体験講座	環境ボランティアを講師とし、豊川源流探検、豊川・佐奈川水生生物調査、エコショッピング体験など（案）を行い、環境学習の機会を提供	190
環境課	エコ学習トランク（環境学習用教材）貸出し事業	地球温暖化防止環境学習用の備品及び消耗品をセットにして、小中学校の出前講座で使用あるいは貸出しを実施	189
清掃事業課	子どもごみ分別養成講座	ゲーム形式で市のルールに即した分別を行うことにより、資源としてリサイクルすることの大切さとごみの削減の必要性を教える講座を開催	10
生涯学習課	少年愛護センター事業	月・火・木・金 10:00～17:00（祝日と土曜日、日曜日、と年末年始は休業） 家庭児童相談室と連携（家庭訪問相談　月曜日と木曜日に対応） ・プリオビル5階　子育て支援センター内 ・少年指導委員　236名（豊川:218　小坂井:18）	1,436
合　　計			6,128,097